

海外体験プログラム（ファカルティレッドプログラム/FL） 2017年春実施プログラム 募集要項

I. 概要

海外体験プログラム（ファカルティレッドプログラム/FL）（以下「FLプログラム」という。）は、東北大学高度教養教育・学生支援機構で実施している長期休業を利用した約2週間の集中型短期研修プログラムです。参加学生は、担当の教員が設定した体験学習やフィールドワーク、特色ある英語や現地語講座等に参加し、さまざまな学習の機会を得ることができます。さらに、現地学生やコミュニティメンバーとの交流、寮生活など、日本では得られない貴重な体験を通じて、国際的な視野を育むことを目指します。

全学教育科目（カレントトピックス科目）後期集中講義「海外フィールドワーク」として実施されますので、所定の成績を収めた学生には、2単位が付与されます。

2017年春季は、FLプログラムとしてスペイン、ドイツ、ロシアの3ヶ国でプログラムが実施されますが、本募集要項ではスペイン及びドイツプログラムについてのみ扱います。ロシアプログラム（Tohoku University Cross-Cultural Program with Russia / TUCPR）への応募は別途、東北大学ロシア交流推進室（国際交流課連携推進係）から発表される募集要項によるものとします。

なお、スペイン及びドイツプログラムは、東北大学が外部旅行会社に運営の一部を委託して実施します。

1. 実施プログラム詳細

別紙 2017年春実施海外体験プログラム（ファカルティレッドプログラム/FL）募集チラシ】参照

2. 募集から報告会までの流れ

内容	日時	会場等
募集開始	10月13日（木）	応募用ウェブサイト「スパイラル」* 上で応募書類提出 *詳細は IV. 応募方法を参照。
募集説明会	10月13日（木）18:30~20:30	川内北キャンパス マルチメディア 教育研究棟 2階大ホール（M206） （SAP説明会において説明予定）
書類提出期限	11月6日（日）	スパイラル上で応募書類提出
選考結果発表	11月14日（月）	メールで発表
第1回事前研修	スペイン：11月28日（月） 18:30~20:00 ドイツ：12月1日（木） 18:30~20:00	川内北キャンパス（予定）
第2回事前研修	共通：12月15日（木） 18:30~19:30	
第3回事前研修	スペイン：12月19日（月） 18:30~20:00 ドイツ：1月19日（木） 18:30~20:00	
第4回事前研修	スペイン：1月16日（月） 18:30~20:00 ドイツ：2月13日（月） 18:30~20:00	
現地研修	スペイン：2月13日（月）~2月24日（金） 日本出発2月12日（日）、 日本帰国2月26日（日）を予定	
	ドイツ：3月6日（月）~3月17日（金） 日本出発3月5日（日）、	

	日本帰国3月19日(日)を予定	
事後研修	スペイン：4月10日(月) 18:30~20:00	川内北キャンパス(予定)
	ドイツ：3月31日(金) 13:00~14:30	
報告会	共通：4月18日(火) 18:30~20:30	

II. 応募条件

1. 応募資格：

全学部学生、大学院学生（学年不問） ※非正規生は応募できません。

2. 応募要件：

以下のすべての条件を満たすこと。

- ① パスポートを取得または申請をしていること。
- ② FL プログラム参加に支障のある健康上の問題、懸念事項がないこと。

III. 応募期間

応募受付開始： 2016年10月13日(木)

書類提出期限： **2016年11月6日(日)**

IV. 応募方法

1. 応募方法

- 応募用ウェブサイト「スパイラル」(<http://www.itbbwt.com/section/kkc/tohoku-u/entry.html>) 内に設置の応募フォームに必要事項を入力し応募者情報を送信するとともに、課題作文と誓約書をスパイラルにより提出してください。
- 編入学生や、他大学の学部を卒業した大学院学生は、上記に加えて、学部入学時から現在までの成績証明書のコピーの提出が必要です。

※ 「スパイラル」は、東北大学がFLプログラムの運営の一部を委託する旅行会社が運営・管理するオンライン登録システムです。「スパイラル」の利用方法に関する質問がある場合は、4頁に記載された問い合わせ先に問い合わせをしてください。なお、応募の際に入力された個人情報は、FLプログラムに関する手続きや各種連絡の目的で利用します。また、個人情報の取り扱いについては、厳重に委託先を管理・指導します。

※ スキャンデータの作成方法、PDFデータの作成方法等、パソコン操作に関する質問がある場合は、マルチメディア教育研究棟（川内北キャンパス）1階に常駐のテクニカルアシスタント (<http://www.cite.tohoku.ac.jp/calender.html>) に相談してください。

2. 応募書類作成上の注意

(1) 課題作文（全員提出）

スパイラルから課題作文入力用紙をダウンロードし、課題作文を Word で入力してください。課題作文は、入力用紙の中で指定された言語で作成する必要があります。入力後は PDF 化し、スパイラルより提出してください。

(2) 誓約書（全員提出）

スパイラルから誓約書をダウンロードし、印刷したものに、直筆で署名・押印してください。保護者による署名・押印も必要です。応募者本人（学生）と保護者の双方の署名・押印がされた誓約書をスキャナで取り込み、PDF化してスパイラルより提出してください。

※ 外国籍学生等で、保護者が日本国外に居住している場合であっても、誓約書には保護者の直筆の署名が必要となります。保護者が和文の誓約書を理解することが難しい場合、英文の誓約書をダウンロードして利用してください。

※ 誓約書の原本は、参加候補者として決定後に、第1回事前研修で提出してください。

(3) 成績証明書【原本】（対象者のみ）

編入学生や、他大学の学部を卒業した大学院学生は、学部入学時から現在までの成績証明書のコピーを川内北キャンパス 教育・学生総合支援センター2階留学生課海外留学係窓口に提出してください。

提出期限：11月4日（金） 17時

※ 上記以外の学生の成績証明書は、留学生課で取り寄せますので、応募時に提出する必要はありません。

V. 注意事項

以下の内容を必ず読み、理解した上で応募してください。

- 募集要項、募集チラシ、Q&A、シラバス（全学教育ホームページ東北大学 学務情報システムより検索 https://www.srp.tohoku.ac.jp/sa_gj/slbsskgr.do）を全てよく読み、理解した上で応募してください。
- 選考結果発表後の辞退は、原則として認められません。事前・事後研修、事後報告会、移動日も含めた現地研修の日程等、必ず参加できることを確認した上で応募してください。FLプログラムと現地研修や出発前後の研修等の日程が重複する（一部のみの重複も含める）、東北大学グローバルラーニングセンターや所属学部等が主催する類似の海外研修プログラムとの併願は認められません。危機管理上の理由からFLプログラムへの途中参加・一部参加は如何なる理由であっても一切認められません。
- 選考結果についての申し立てや、不採用理由の説明を求めることはできません。
- FLプログラムには、現地研修に加え、事前・事後研修、報告会（「2. 募集から報告会までの流れ」参照）、報告書作成や各種提出物の準備が含まれます。FLプログラムへの参加にあたっては、単位を取得する・しないに関わらず、これらの研修等全てに参加し、与えられた課題を提出することが義務付けられます。なお、課題や各種提出物の期限までの提出、事前・事後研修全ての参加が奨学金支給の条件となります。
- 日本国籍（外国籍で在留資格が「永住」の者も含む）の学部学生の場合、派遣先大学での授業料等のプログラム費は、東北大学が負担し、参加学生には8万円の奨学金が支給されます。参加候補者として選出された場合は、東北大学の代表として参加するという自覚を持ち、研修に臨んで下さい。ただし、過去に「海外フィールドワーク」の単位を取得済み、又は指定の方法により算出される2015年度（学部1年生の場合は2016年度前期）の学業成績が成績評価係数2.0（3.0満点）未満の学生には、奨学金は支給されません。
- 大学院学生や外国籍学生が参加する場合のプログラム費と奨学金の取り扱いは以下のとおりです。
 - 大学院学生（日本国籍学生または在留資格が「永住」の外国籍学生）：
プログラム費は自己負担です。奨学金は、過去に「海外フィールドワーク」の単位を取得したことが無く、指定の方法により算出される2015年度の学業成績が成績評価係数2.0（3.0満点）以上の学生にのみ支給予定。

▶ 外国籍（在留資格が「永住」の場合を除く）の学部学生・大学院学生：

プログラム費は自己負担です。奨学金は支給されません。

- FLプログラムに参加決定後に事前・事後研修、報告会を許可無く欠席したり、必要書類の提出を怠った場合は、奨学金の支給対象から外されたり、支給後であっても返還を求められる場合があります。
- FLプログラムに参加が決定した場合、全員、大学指定の海外旅行保険への加入が義務付けられます。海外旅行保険への加入方法は、参加者として決定後にプログラム担当者から説明されます。
- FLプログラム期間中、滞在先以外での宿泊（外泊）および滞在国以外への渡航は認められません。
- FLプログラムに参加が決定した場合、11月21日（月）までにパスポートの顔写真ページのコピーの提出が必要となります（提出方法は選考結果発表時に案内されます）。パスポートを未取得の場合は、FLプログラム応募前にパスポートの申請を済ませてください。パスポートを取得済みの場合も、予め有効期限を確認し、期限が2017年7月以降まで残っていることを確認してください。有効期限が十分ではない場合は、切替申請をする必要があります。

VI. 選考・結果通知

(1) 選考基準：

- 学業成績、日本語・英語（またはスペイン語）課題作文を総合的に判断し、参加者を決定します。
- スペインプログラムは、スペイン語の学習経験がある学部1・2年生が優先されます。
- ドイツプログラムは、学部学生が優先されます。

(2) 選考結果発表

11月14日（月）にメールにて合格者ならびに不合格者へ連絡します。

VII. 問い合わせ

（株）JTB東北 法人営業仙台支店 東北大学FLプログラム係（担当：佐々木・手島・野森）

電話：022-263-6714（受付時間平日09:30～17:30 土日祝休み）

Email：faculty-led@th.jtb.jp